

第 53 回
バトントワリング全国大会
審査要領・審査規定



一般社団法人 日本バトン協会
BATON TWIRLING ASSOCIATION OF JAPAN

- 金賞 : 85点以上
銀賞 : 70点以上85点未満
銅賞 : 70点未満

各構成の最高得点団体を最優秀賞と判定する。

(3)表 彰

①全出場団体に、金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与する。

但し、実施規定5. 罰則(2)違反の場合は除く。

小学校 中学校 大学

各構成の最高得点団体に、最優秀賞を授与する。

高等学校

最高得点団体に、グランプリ、特別賞を授与する。

☆ノードロップ賞☆

出場団体に対してバトンが一度も落下しなかった団体にノードロップ賞を授与する。

学校部門

審査基準 審査内容

小学校 中学校 高等学校 大学

【審査基準】

【審査基準】				正確さ	審査項目	全国大会成績
BOX 5	100 AAA	— AA	85 A	ほぼ正確	多くみられる	金賞
BOX 4	84 BBB	— BB	80 B	だいたい正確	みられる	銀賞
BOX 3	79 CCC	— CC	70 C	正確さが少しみられる	少しみられる	
BOX 2	69 DDD	— DD	60 D	正確さがあまりみられない	あまりみられない	銅賞
BOX 1	59 EEE	— EE	0 E	正確さがみられない	みられない	

- ★構成人数に対し30%以上のドロップがある場合はBOX 5には該当しない場合がある
- ★バトントワーリング技能検定1級の技術内容がBOX 5に値する

【項目別審査内容】年齢による到達度を考慮し評価する

サクセスレート 40%

実施

- ・到達度の高い、完成された作品
- ・個々の責任意識がありグループプレーや協調性の高い演技
- ・リズムやタイミングの統一性
- ・グループとしての均一性、同調性
- ・正確なポジションワークと流れあるステージング

表現

- ・作品のテーマを主張した、視聴覚の調和された表現
- ・観客への作品アピールやショーマンシップ
- ・プロジェクションや自信ある演技、リカバリー能力
- ・ユニゾンやアンサンブル、ハーモニーのバランス
- ・フロア、立体によるステージングデザイン

ジェネラルエフェクト 30%

作品効果

- ・明確なテーマとプログラムコンセプト
- ・視覚と聴覚の一体性
- ・集団美と統一美を基調とした作品
- ・創造的で独創的な多様性あるプログラム構成
- ・衣装の色彩やデザインが作品と調和
(過度な露出を避けたものが望ましい)

演技効果

- ・作品の理解、解釈
- ・音楽の理解、解釈
- ・基本的に正確なバトンとボディワークによるグループデザイン
- ・バトンによる点、線、立体のデザイン
- ・ポジションや方向、高低、遠近感によるフロアワーク
- ・ミュージカルティー、観客への作品アピールやコミュニケーション

パフォーマンス 30%

ステージング

- ・グループ全体のムーブメントの統一性
- ・音楽と一致したステージング
- ・スムーズで流れのあるフォーメーションの展開と多様性
- ・ポジションや方向、高低、遠近感によるフロアワークの多様性
- ・ステージングとバトンやボディワークの組み合わせ
- ・バトンによる点、線、立体のデザインの使い方

バトントワーリング

- ・グループ全員のバトンテクニック
- ・バトンリズムと音楽リズムの調和
- ・グループスタイルやリズム、タイミングの統一性
- ・グループトワールの多様性
- ・テーマに合ったエフェクティブなバトンの使い方
- ・バトンとボディワークやステージングの組み合わせ

ボディワーク

- ・グループ全員のボディテクニック
- ・グループ全員の意識あるボディコントロール
- ・音楽やリズムとの調和
- ・グループスタイルやリズム、タイミングの統一性
- ・ボディワークの多様性
- ・テーマに合ったエフェクティブなボディワークの使い方
- ・ボディワークとバトンやステージングの組み合わせ

- ③ジェネラルエフェクト40%、サクセスレート30%、パフォーマンス30%として各項目点を算出し合計したものを各団体の得点とする。

(2)成績判定

U-12 **U-15** **U-18** **OPEN**

- ①各団体の得点を席次に換算し順位とする。
- ②同得点の場合は同位とする。

(3)表彰

U-12 **U-15** **U-18**

- ①上位8団体の順位に従い賞状を授与し、他の団体には優秀賞を授与する。
但し、実施規定5. 罰則(2)違反の場合は除く。

OPEN

- ①上位8団体の順位に従い賞状を授与し、他の団体には優秀賞を授与する。
但し、実施規定5. 罰則(2)違反の場合は除く。
- ②最上位団体に、グランプリ、特別賞を授与する。

☆ノードロップ賞☆

出場団体に対してバトンが一度も落下しなかった団体に、ノードロップ賞を授与する。

一般部門

審査基準 審査内容

U-12

U-15

U-18

OPEN

【審査基準】

【審査基準】	正 確 さ	審 査 項 目
BOX 5 100 — 90 AAA AA A	正確	多くみられる
BOX 4 89 — 80 BBB BB B	ほぼ正確	みられる
BOX 3 79 — 70 CCC CC C	正確さが少しみられる	少しみられる
BOX 2 69 — 60 DDD DD D	正確さがあまりみられない	あまりみられない
BOX 1 59 — 0 EEE EE E	正確さがみられない	みられない

★構成人数に対し30%以上のドロップがある場合はBOX 5には該当しない場合がある

★U-12, U-15はバトントワーリング技能検定1級の技術内容がBOX 5に値する

【項目別審査内容】 年齢による到達度を考慮し評価する

サクセスレート 30%

実 施

- ・到達度の高い、完成された作品
- ・個々の責任意識が高く、グループプレーや協調性の高い演技
- ・リズムやタイミングの統一性、多様性
- ・グループとしての均一性、同調性
- ・正確なポジションワークと工夫あるステージングの展開

表 現

- ・作品のテーマを主張した、視聴覚の調和された表現
- ・観客への作品アピールやショーマンシップ
- ・プロジェクションや自信ある演技、リカバリー能力
- ・ユニゾンやアンサンブル、ハーモニーのバランス
- ・フロア、立体、空間によるステージングデザイン

ジェネラルエフェクト 40%

作品効果

- ・明確なテーマとプログラムコンセプト
- ・視覚と聴覚の一体性
- ・集団美が活かされた作品
- ・創造的で独創的な多様性あるプログラム構成
- ・衣装の色彩やデザインが作品と調和

演技効果

- ・作品の理解、解釈
- ・音楽の理解、解釈
- ・正確で優秀なバトンとボディワークによるグループデザイン
- ・フロア、点、線、立体、空間によるデザイン
- ・ポジションや方向、高低、遠近感によるフロアワーク
- ・ミュージカリティ、観客への作品アピールやコミュニケーション

パフォーマンス 30%

ステージング

- ・グループ全体のムーブメントの統一性、優秀さ
- ・音楽と一致したステージングや動きある組み合わせ
- ・スムーズなフォーメーションの展開と多様性
- ・ポジションや方向、高低、遠近感によるフロアデザインの多様性
- ・ステージングとバトンやボディワークの工夫ある組み合わせ

バトントワーリング

- ・グループ全員のバトンテクニックの正確さ、優秀さ
- ・バトンリズムと音楽リズムの一致
- ・グループスタイルやリズム、タイミングの統一性
- ・トワーリングの多様性
- ・グループ技術の複雑性
- ・テーマに合ったエフェクティブなバトンの使い方
- ・バトンによる点、線、立体、空間の工夫ある使い方
- ・バトンとボディワークやステージングの工夫ある組み合わせ

ボディワーク

- ・グループ全員のボディテクニックの正確さ、優秀さ
- ・グループ全員の優秀なボディコントロール
- ・音楽やリズムとの一致
- ・グループスタイルやリズム、タイミングの統一性
- ・ボディワークの多様性
- ・グループ演技の複雑性
- ・テーマに合ったエフェクティブなボディワークの使い方
- ・ボディワークとバトンやステージングの工夫ある組み合わせ